

現代東アジア映画研究会

研究代表者：塩野麻子71411800037（秋学期）
後山剛毅71411500017（春学期）

研究課題：現代東アジア映画の鑑賞を通じて、それぞれの国における文化・社会背景を理解する。

開催概要

開催日：毎週火曜日（前期）

毎週金曜日（後期）

開催時間：16:30～

開催場所：学而館202

開催回数：32回（～3/1）

鑑賞映画

中国映画

『プラットホーム』、『世界』、『水没の前に』、『罪の手ざわり』、『ワンセカンド 永遠の24フレーム』、『崖上のスパイ』、『ソウルメイト 安生と七月』、『少年の君』、『北京の自転車』、『在りし日の歌』、『象は静かに座っている』、『苦い銭』、『三姉妹 雲南の子』、『収容病棟』、『凱里ブルース』、『ロングデイズ・ジャーニー』、『鉄西区』、『菊豆』

香港映画

『大酔侠』、『ドラゴン危機一髪』、『男たちの挽歌』、『男たちの挽歌Ⅱ』、『八仙飯店之人肉饅頭』、『タクシーハンター』、『エボラ・シンドローム』、『欲望の翼』、『ブエノスアイレス』、『インファナル・アフェア』、『ショック・ウェーブ』、『金瓶梅』、『金瓶梅 上』、『金瓶梅 下』、『メイド・イン・ホンコン』、『時代革命』、『燃えよドラゴン』、『カンフースタントマン 龍虎武師』

台湾映画

『悲情城市』、『HHH 侯孝賢』、『好男好女』、『憂鬱な樂園』、『哭悲 THE SADNESS』、『返校 言葉が消えた日』、『台北ストーリー』、『恐怖分子』、『愛情萬歳』、『河』、『西瓜』、『台湾新電影時代』

韓国映画

『金子文子と朴烈』、『空と風の詩人～尹東柱の生涯～』、『KCIA 南山の部長たち』、『光州 5・18』、『1987、ある闘いの真実』、『魚と寝る女』、『悪い男』、『アラン』、『キムチを売る女』、『春の夢』、『慶州 ヒョンとユニ』、『群山』、『福岡』、『柳川』、『バーニング 劇場版』、『別れる決心』、『パラサイト-半地下の家族-』、『シュリ』、『シルミド』、『JSA』、『カル』、『殺人の追憶』、『チエイサー』

研究成果と今後の課題

- ・まず、研究会はほぼ予定通りに開催でき、参加者の多くが東アジア各国の現代史とそれぞれの国「ニューウェイブ」について基礎的な知見を実際の映像を通じて獲得することができた。
- ・また参加者のうちの2名が、2月に開催された公開ワークショップで本研究会で得た知見も踏まえた学術発表をおこなったことは、予想を上回る成果として挙げられる。
- ・最後に次年度以降の課題として、今年度鑑賞できなかった作品や、鑑賞できなかった国と地域の作品を鑑賞し、そうした国や地域の映画を取り巻く社会背景についてより探究する必要がある。